



## 2019年11月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年10月4日

上場会社名 岡野バルブ製造株式会社  
 コード番号 6492 URL <http://www.okano-valve.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長  
 四半期報告書提出予定日 2019年10月11日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東 福  
 (氏名) 岡野 正紀  
 (氏名) 木村 浩一  
 TEL 093-372-9215

(百万円未満切捨て)

### 1. 2019年11月期第3四半期の連結業績(2018年12月1日～2019年8月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年11月期第3四半期	4,020	△19.3	△800	—	△732	—	△558	—
2018年11月期第3四半期	4,979	△8.9	△215	—	△155	—	105	—

(注)包括利益 2019年11月期第3四半期 △592百万円 (—%) 2018年11月期第3四半期 117百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年11月期第3四半期	△322.22	—
2018年11月期第3四半期	60.67	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年11月期第3四半期	13,095	8,917	68.1
2018年11月期	13,835	9,556	69.1

(参考)自己資本 2019年11月期第3四半期 8,917百万円 2018年11月期 9,556百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年11月期	—	0.00	—	20.00	20.00
2019年11月期	—	0.00	—	—	—
2019年11月期(予想)	—	—	—	20.00	20.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2019年11月期の連結業績予想(2018年12月1日～2019年11月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,250	8.9	80	—	125	—	90	△45.5	51.93

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2019年11月期3Q	1,793,000 株	2018年11月期	1,793,000 株
-------------	-------------	-----------	-------------

② 期末自己株式数

2019年11月期3Q	62,798 株	2018年11月期	57,518 株
-------------	----------	-----------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2019年11月期3Q	1,734,044 株	2018年11月期3Q	1,735,624 株
-------------	-------------	-------------	-------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善を背景に緩やかな回復基調で推移したものの、米中を中心とした貿易摩擦の慢性化懸念や日韓関係の悪化など依然として先行き不透明な状況が続きました。

発電プラント用バルブの製造販売およびメンテナンスを主要事業とする当社グループにおきましては、国内原子力発電所再稼働の先行きが不透明な環境下、福島第二原子力発電所の廃炉が決定するなど、引き続き厳しい事業環境での活動が続きました。

このような事業環境の中、バルブ事業におきましては、川内原子力発電所1号機、2号機向け震災対策弁のほか、神戸製鋼所神戸発電所3号機およびインドネシアTanjung Jati B石炭火力発電所などの新設火力発電所向けの販売に注力しましたが、小口案件が売上の主体となったことにより前年同期に比べ大幅な減収となりました。

メンテナンス事業におきましては、東通原子力発電所1号機や女川原子力発電所1号機向け点検工事などを売上計上しましたが、その他の工事が小規模に留まったことに加えて、第3四半期に入り夏季の工事端境期を迎えたこともあり、売上高は依然低調に推移いたしました。

損益面におきましては、売上高の絶対量不足とバルブ事業における主要案件の不採算性が大きく影響する要因となり、上期に引き続き営業損失を計上いたしました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高4,020百万円(前年同期比19.3%減)、営業損失800百万円(前年同期は営業損失215百万円)、経常損失732百万円(前年同期は経常損失155百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失558百万円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益105百万円)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末と比べ739百万円減少し、13,095百万円となりました。この主な要因は、現金及び預金が964百万円増加、仕掛品が407百万円増加した一方で、受取手形及び売掛金が1,960百万円減少したことによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末と比べ101百万円減少し、4,177百万円となりました。この主な要因は、賞与引当金が37百万円増加した一方で、買掛金が227百万円減少したことによるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末と比べ638百万円減少し、8,917百万円となりました。この主な要因は、利益剰余金が593百万円減少したことによるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期末時点における業績は、2019年6月19日に修正発表した業績予想数値に比べ低調に推移しておりますが、期末にかけてバルブ事業、メンテナンス事業ともに大型案件が予定されており、売上高の増加と相まって利益面も改善に向かうものと見込んでおります。

具体的な主要案件としましては、バルブ事業におきまして、武豊火力発電所5号機、広野IGCC発電所などの新設火力発電所向け販売のほか、女川原子力発電所2号機向けの販売を予定しております。

メンテナンス事業におきましては、女川原子力発電所2号機向けおよび柏崎刈羽原子力発電所6号機向けの震災対策工事など、大規模で収益性の高い複数の原子力案件の売上計上を予定しております。

したがいまして、現時点においては2019年6月19日に修正いたしました通期業績予想数値に変更はありません。

ただし、これらの予想および進捗は、今後の受注環境や顧客納期の変更等、様々な要因により変動する可能性を含んでおります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2018年11月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年8月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,355,636	3,320,487
受取手形及び売掛金	4,544,260	2,583,367
製品	130,764	144,188
仕掛品	1,434,410	1,841,758
原材料	133,400	127,178
その他	102,940	41,171
貸倒引当金	—	△17,000
流動資産合計	8,701,412	8,041,151
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,726,130	1,674,435
機械装置及び運搬具(純額)	2,007,731	1,872,288
その他(純額)	454,317	355,609
有形固定資産合計	4,188,180	3,902,333
無形固定資産	17,756	16,330
投資その他の資産		
投資有価証券	511,123	484,156
繰延税金資産	328,598	550,119
その他	91,991	105,109
貸倒引当金	△3,600	△3,600
投資その他の資産合計	928,113	1,135,785
固定資産合計	5,134,049	5,054,449
資産合計	13,835,461	13,095,601

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2018年11月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年8月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	441,791	213,844
1年内返済予定の長期借入金	101,079	312,612
未払費用	253,911	195,473
未払法人税等	20,711	5,191
賞与引当金	28,660	66,571
その他の引当金	20,732	26,798
その他	81,356	214,766
流動負債合計	948,241	1,035,257
固定負債		
長期借入金	2,398,921	2,187,388
役員退職慰労引当金	264,988	278,076
退職給付に係る負債	666,841	677,176
固定負債合計	3,330,751	3,142,640
負債合計	4,278,992	4,177,898
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,286,250	1,286,250
資本剰余金	543,750	543,750
利益剰余金	7,871,847	7,278,401
自己株式	△198,773	△209,985
株主資本合計	9,503,073	8,898,416
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	62,851	27,467
退職給付に係る調整累計額	△9,456	△8,181
その他の包括利益累計額合計	53,394	19,286
純資産合計	9,556,468	8,917,703
負債純資産合計	13,835,461	13,095,601

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年12月1日 至 2018年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年12月1日 至 2019年8月31日)
売上高	4,979,900	4,020,219
売上原価	4,335,088	3,936,874
売上総利益	644,811	83,345
販売費及び一般管理費		
役員報酬	136,595	134,170
給料手当及び賞与	246,264	275,346
賞与引当金繰入額	44,657	14,287
退職給付費用	16,901	13,946
役員退職慰労引当金繰入額	12,575	13,087
減価償却費	20,268	20,456
貸倒引当金繰入額	—	17,000
その他	382,757	395,100
販売費及び一般管理費合計	860,020	883,395
営業損失(△)	△215,208	△800,050
営業外収益		
受取利息	68	13
受取配当金	7,444	7,601
持分法による投資利益	13,520	24,932
受取賃貸料	20,792	20,524
受取保険金	5,897	20,486
補助金収入	14,091	—
その他	9,237	9,674
営業外収益合計	71,051	83,232
営業外費用		
支払利息	6,357	6,318
減価償却費	2,462	1,475
固定資産除却損	298	—
その他	2,251	7,481
営業外費用合計	11,369	15,275
経常損失(△)	△155,526	△732,093
特別利益		
受取損失補償金	352,851	—
特別利益合計	352,851	—
特別損失		
固定資産除却損	12,262	25,708
賃貸借契約解約損	17,760	—
特別損失合計	30,022	25,708
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	167,301	△757,801
法人税、住民税及び事業税	110,550	8,096
法人税等調整額	△48,542	△207,163
法人税等合計	62,007	△199,066
四半期純利益又は四半期純損失(△)	105,294	△558,735
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	105,294	△558,735

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年12月1日 至 2018年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年12月1日 至 2019年8月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	105,294	△558,735
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,211	△35,383
退職給付に係る調整額	9,816	1,275
その他の包括利益合計	12,028	△34,108
四半期包括利益	117,322	△592,844
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	117,322	△592,844
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2017年12月1日至2018年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	バルブ事業	メンテナンス 事業	計		
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	3,357,680	1,622,220	4,979,900	—	4,979,900
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,357,680	1,622,220	4,979,900	—	4,979,900
セグメント利益	144,748	123,579	268,327	△483,535	△215,208

(注) 1. セグメント利益の調整額△483,535千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用です。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自2018年12月1日至2019年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	バルブ事業	メンテナンス 事業	計		
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	2,565,021	1,455,198	4,020,219	—	4,020,219
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,565,021	1,455,198	4,020,219	—	4,020,219
セグメント利益又は損失 (△)	△287,505	11,108	△276,396	△523,653	△800,050

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△523,653千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用です。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。